

# 三興製鋼株式会社・JIS規格

JIS規格		JIS G 3112 鉄筋コンクリート用棒鋼								
種類		異形棒鋼								
標準長さ m		3.5m~12.0mを標準の長さとし、0.5mとびに製造します。								
種類の記号		SD295		SD345		SD390		SD 490		
化学成分%	C	0.27以下		0.27以下		0.29以下		0.32以下		
	Si	0.55以下		0.55以下		0.55以下		0.55以下		
	Mn	1.50以下		1.60以下		1.80以下		1.80以下		
	P	0.050以下		0.040以下		0.040以下		0.040以下		
	S	0.050以下		0.040以下		0.040以下		0.040以下		
	炭素当量 (Ceq)	-		0.60以下		0.65以下		0.70以下		
注1 必要に応じて、この表に記載していない合金元素を添加してもよい。 注2 Ceq=C+Mn/6+Si/24+Ni/40+Cr/5+Mo/4+V/14										
機械的性質	降伏点又は耐力 N/mm <sup>2</sup>	295以上		345~440		390~510		490~625		
	引張強さ N/mm <sup>2</sup>	440~600		490以上		560以上		620以上		
	降伏比 %	-		80以下		80以下		80以下		
	引張試験片	2号に準じるもの	14A号に準じるもの	2号に準じるもの	14A号に準じるもの	2号に準じるもの	14A号に準じるもの	2号に準じるもの	14A号に準じるもの	
	伸び (%)	16以上	17以上	18以上	19以上	16以上	17以上	12以上	13以上	
	曲げ性	曲げ角度	180°		180°		180°		90°	
		内側半径	D16以下 公称直径の1.5倍	D16超え 公称直径の2倍	D16以下 公称直径の1.5倍	D16超え D41以下 公称直径の2倍	公称直径の2.5倍		公称直径の2倍	
注 異形棒鋼で、寸法が呼び名D32を超えるものについては、呼び名3を増すごとにこの表の伸びの値からそれぞれ2を減じる。ただし、減じる限度は4とする。										

寸法・質量及び節の許容限度

呼び名	単位質量 kg/m	公称直径 mm	公称断面積 mm <sup>2</sup>	公称周長 mm	節の平均間隔の最大値mm	節の高さ		節のすき間の合計の最大値mm
						最小値 mm	最大値 mm	
D10	0.560	9.53	71.33	29.9	6.7	0.4	0.8	7.5
D13	0.995	12.7	126.7	39.9	8.9	0.5	1.0	10.0
D16	1.56	15.9	198.6	50.0	11.1	0.7	1.4	12.5
D19	2.25	19.1	286.5	60.0	13.4	1.0	2.0	15.0
D22	3.04	22.2	387.1	69.8	15.5	1.1	2.2	17.5
D25	3.98	25.4	506.7	79.8	17.8	1.3	2.6	20.0
D29	5.04	28.6	642.4	89.9	20.0	1.4	2.8	22.5
D32	6.23	31.8	794.2	99.9	22.3	1.6	3.2	25.0
D35	7.51	34.9	956.6	109.7	24.4	1.7	3.4	27.5
D38	8.95	38.1	1140	119.7	26.7	1.9	3.8	30.0

異形棒鋼は、一定間隔で突起した節をつけたもので竹節です。

許容差			
長さ	7m以下	+40mm 0	
	7mを超えるもの	長さ1m又は端数を増すごとに、上記プラス側の許容差に更に5mmを加える。ただし、最大値は、120mmとする。	
質量	呼び名	1本の質量許容差	一組の質量許容差
	D10~D13	±6%	±5%
	D16~D25	±5%	±4%
	D29~D38	±4%	±3.5%